野菜22. ピーマン

殺菌剤コード	殺虫剤コード	成分名	商品名	苗立枯病	苗立枯病（リゾクトニア菌）	ネコブセンチュウ	ネキリムシ類	コガネムシ類幼虫	ケラ	アブラムシ類	アザミウマ類	ミナミキイロアザミウマ	コナジラミ類	ハダニ類	チャノホコリダニ	ハスモンヨトウ									備考
は種前・殺菌剤																									
M04		キャプタン	オーソサイド水和剤80	○																					
は種時・殺菌剤																									
14		トルクロホスメチル	リゾレックス水和剤		○																				
M04		キャプタン	オーソサイド水和剤80	○																					は種後から2～3葉期
	1B	ダイアジノン	ダイアジノン粒剤5				○		○																ミツバチに対して影響あり
育苗期・殺虫剤																									
	3A	ペルメトリン	ガードベイトA				○																		生育初期
	4A	イミダクロプリド	アドマイヤー1粒剤							○															育苗期後半。ミツバチに対して影響あり
		ジノテフラン	アルバリン粒剤 スタークル粒剤							○			○												ミツバチに対して影響あり
		クロチアニジン	ダントツ粒剤							○															育苗期後半。ミツバチ及びマルハナバチに対して影響あり
	23	スピロテトラマト	モベントフロアブル							○	○		○	○	○										育苗期後半～定植当日。マルハナバチに対して影響あり
	28	クロラントラニリプロール	プレバソンフロアブル5										○			○									育苗期後半～定植当日
			ベリマークSC					※		○	○		○												育苗期後半～定植当日 コガネムシ類で適用
		テトラニリプロール	ヨーバルフロアブル							○			○												育苗期後半～定植当日。ミツバチに対して影響あり
	4A 28	シアントラニリプロール・チアメトキサム	ミネクトデュオ粒剤							○	○		○												鉢上げ時～育苗期後半。ミツバチ及びマルハナバチ等に対して影響あり
定植前・殺虫剤																									
	1B	ホスチアゼート	ネマトリンエース粒剤			○																			
		カズサホスマイクロカプセル	ラグビーMC粒剤			○																			
	4A	アセタミプリド	モスピラン粒剤							○			○												定植前日～定植当日
定植時・殺虫剤																									
	1B	ダイアジノン	ダイアジノン粒剤5				○		○																ミツバチに対して影響あり
	4A	チアメトキサム	アクタラ粒剤5							○		○													ミツバチ及びマルハナバチに対して影響あり
		イミダクロプリド	アドマイヤー1粒剤							○	○														
		ジノテフラン	アルバリン粒剤 スタークル粒剤							○	○														
		クロチアニジン	ダントツ粒剤							○															ミツバチ及びマルハナバチに対して影響あり
		アセタミプリド	モスピラン粒剤							○															

野菜22. ピーマン

殺菌剤コード	殺虫剤コード	成分名	商品名	うどんこ病	灰色かび病	斑点病	斑点細菌病	疫病	菌核病	白絹病	炭疽病	黒枯病	アザミウマ類	チャノホコリダニ	アブラムシ類	コナジラミ類									備考
定植後・殺菌剤																									
1		ベノミル	ベンレート水和剤	○		○					○														
101		チオファネートメチル・ジエトフェンカルブ	ゲッター水和剤									○													
2		プロシミドン	スミレックス水和剤		○				○			○													
3		トリホリン	サプロール乳剤	○																					
		ジフェノコナゾール	スコア顆粒水和剤	○		○						○													
		トリフルミゾール	トリフミン水和剤	○																					
		トリホリン	セーフガード乳剤	○																					
U063		シフルフェナミド・トリフルミゾール	パンチョTF顆粒水和剤	○																					
114		アゾキシストロビン・メタラキシルM	ユニフォーム粒剤					○																	定植時～定植後3週間までの使用はさけること。
7		ペンチオピラド	アフェットフロアブル	○	○	○				○		○													
		ピラジフルミド	パレード20フロアブル	○	○							○													
7 M05		ペンチオピラド・TPN	ベジセイバー	○	○	○					○	○													
117		ピラクロストロビン・ボスカリド	シグナムWDG	○	○	○					○	○													
9		メパニピリム	フルピカフロアブル	○																					
11		クレソキシムメチル	ストロビーフロアブル	○								○													
		アゾキシストロビン	アミスター20フロアブル		○																				
		ピリベンカルブ	ファンタジスタ顆粒水和剤			○																			
12		フルジオキソニル	セイビアーフロアブル20		○						○														
14		トルクロホスメチル	リゾレックス水和剤							○															
17		フェンピラザミン	ピクシオDF		○				○																
19		ポリオキシン	ポリオキシンAL乳剤	○																					
21		シアゾファミド	ランマンフロアブル					○																	
39	21A	トルフェンピラド	ハチハチ乳剤(劇)	○									○	○		○									ミツバチ及びマルハナバチに対して影響あり
40		マンジプロパミド	レーバスフロアブル					○																	
50		ピリオフェノン	クロスアウトフロアブル	○																					
52		イプフルフェノキン	ミギワ10フロアブル	○	○						○														
M01	気	DBEDC	サンヨール	○											○										アブラムシ類にも適用あり。
M05		TPN	ダコニール1000	○		○					○	○													
M10	UN	キノキサリン系	モレスタン水和剤	○										○											
			パルミノ	○										○		○									

野菜22. ピーマン

殺菌剤コード	殺虫剤コード	成分名	商品名	アブラムシ類	タバココガ類	オオタバココガ	タバココガ	ハスモンヨトウ	コガネムシ類幼虫	コナジラミ類	マメハモグリバエ	アザミウマ類	ミカンキイロアザミウマ	ミナミキイロアザミウマ	ハダニ類	コナカイガラムシ類	チャノホコリダニ	カメムシ類	タバココナジラミ類					備考
定植後・殺虫剤																								
		ダイアジノン	ダイアジノン粒剤5						○															ミツバチに対して影響あり
	3A	アクリナトリン	アーデント水和剤	○									○		○									
		シペルメトリン	アグロスリン水和剤(劇)	○			○																	
		ペルメトリン	アディオン乳剤	○			○											○						ミツバチに対して影響あり
		エトフェンプロックス	トレボン乳剤	○																				ミツバチに対して影響あり
		ペルメトリン	ガードベイトA																					ネキリムシ類に登録。ミツバチに対して影響あり
	4A	チアメトキサム	アクタラ顆粒水溶剤	○							○			○		○								ミツバチ及びマルハナバチに対して影響あり
		イミダクロプリド	アドマイヤー水和剤(劇)	○								○												外部からミツバチ及び野生ハナバチ類が入らない形態の施設等で使用する。
		ジノテフラン	アルバリン粒剤 スタークル粒剤	○																				
		ジノテフラン	アルバリン顆粒水溶剤 スタークル顆粒水溶剤	○						○		○						○						
		ニテンピラム	ベストガード水溶剤	○						○				○										
		クロチアニジン	ダントツ粒剤	○																				ミツバチ及びマルハナバチに対して影響あり
		クロチアニジン	ダントツ水溶剤	○						○				○				○						ミツバチ及びマルハナバチに対して影響あり
		アセタミプリド	モスピラン顆粒水溶剤 (劇)	○						○		○												
	4C	スルホキサフロル	トランスフォームフロアブル	○						○														ミツバチに対して影響あり
	5	スピノサド	スピノエース顆粒水和剤			○						○												
		スピネトラム	ディアナSC			○		○		○		○												ミツバチに対して影響あり
		脂肪酸グリセリド・スピノサド水和剤	ダブルシューターSE			○				○		○			○									
	6	エマメクチン安息香酸塩	アファーム乳剤			○				○														
		レピメクチン	アニキ乳剤			○		○		○							○							ミツバチ及びマルハナバチに対して影響あり
	9B	ピメトロジン	チェス顆粒水和剤	○																				
		ピリフルキナゾン	コルト顆粒水和剤	○						○														
	13	クロルフェナピル	コテツフロアブル(劇)			○							○	○	○									品種により葉に褐点などを生じることがある。ミツバチに対して影響あり

野菜22. ピーマン

殺菌剤コード	殺虫剤コード	成分名	商品名	アブラムシ類	タバココガ類	オオタバコガ	タバコガ	ハスモンヨトウ	コガネムシ類幼虫	コナジラミ類	マメハモグリバエ	アザミウマ類	ミカンキイロアザミウマ	ミナミキイロアザミウマ	ハダニ類	コナカイガラムシ類	チャノホコリダニ	カメムシ類	タバココナジラミ類					備考
定植後・殺虫剤																								
		クロルフルアズロン	アタブロン乳剤			○		○						○										
	15	フルフェノクスロン	カスケード乳剤			○								○										
		ルフェヌロン	マッチ乳剤			○					○													
		クロマフェノジド	マトリックフロアブル			○																		
	20D	ピフェナゼート	マイトコーネフロアブル												○									
39	21A	トルフェンピラド	ハチハチ乳剤(劇)							○		○					○							ミツバチ及びマルハナバチに対して影響あり
		フェンピロキシメート	ダニトロンフロアブル												○									
	22A	インドキサカルブ	トルネードエースDF ファイントリムDF			○																		ミツバチ及びマルハナバチに対して影響あり
	22B	メタフルミゾン	アクセルフロアブル			○																		
	23	スピロテトラマト	モベントフロアブル	○						○		○			○		○							マルハナバチに対して影響あり
	25A	シエノピラフェン	スターマイトフロアブル												○		○							
	25B	ピフルブミド	ダニコングフロアブル												○									
	21A 25B	ピフルブミド・フェンピロキシメート	ダブルフェースフロアブル												○									
	28	フルベンジアミド	フェニックス顆粒水和剤			○																		
		クロラントラニリプロール	プレバソンフロアブル5			○		○																
		シアントラニリプロール	ベネビアOD	○		○				○		○												ミツバチに対して影響あり
		テトラニリプロール	ヨーバルフロアブル	○		○				○														ミツバチに対して影響あり
	30	フルキサメタミド	グレーシア乳剤			○				○		○			○		○							
	34	フロメトキン水和剤	ファインセーブフロアブル(劇)									○							○					
	34	フロメトキン	アベンジャーフロアブル									○							○					
	UN	ピリダリル水和剤	プレオフロアブル		○							○												
	33	アシノナピル	ダニオーテフロアブル												○									